

2026年 9 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年 2 月13日

上場会社名 株式会社 オリエンタルコンサルタンツホールディングス 上場取引所 東
コード番号 2498 URL https://www.oriconhd.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野崎 秀則
問合せ先責任者 (役職名) 取締役統括本部長 (氏名) 橘 義規 TEL 03-6311-6641
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年 9 月期第 1 四半期の連結業績（2025年10月 1 日～2025年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年 9 月期第 1 四半期	22,546	10.9	1,096	46.9	1,627	7.9	1,100	8.8
2025年 9 月期第 1 四半期	20,333	1.4	746	26.7	1,508	629.5	1,011	481.4

(注) 包括利益 2026年 9 月期第 1 四半期 1,630百万円 (38.4%) 2025年 9 月期第 1 四半期 1,178百万円 (－%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年 9 月期第 1 四半期	91.16	—
2025年 9 月期第 1 四半期	84.47	—

(注) 当社は、2025年10月 1 日付で普通株式 1 株につき 2 株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1 株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年 9 月期第 1 四半期	84,561	29,144	34.2
2025年 9 月期	78,184	28,691	36.4

(参考) 自己資本 2026年 9 月期第 1 四半期 28,902百万円 2025年 9 月期 28,455百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年 9 月期	—	0.00	—	240.00	240.00
2026年 9 月期	—				
2026年 9 月期（予想）		0.00	—	125.00	125.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
当社は、2025年10月 1 日付で普通株式 1 株につき 2 株の割合で株式分割を行っております。2025年 9 月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 2026年 9 月期の連結業績予想（2025年10月 1 日～2026年 9 月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	97,000	1.7	5,800	3.2	5,600	△3.1	3,850	0.8	319.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年9月期1Q	12,338,840株	2025年9月期	12,338,840株
② 期末自己株式数	2026年9月期1Q	203,100株	2025年9月期	306,200株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年9月期1Q	12,075,315株	2025年9月期1Q	11,977,388株

(注) 当社は、2025年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景とした個人消費の持ち直し等により、景気は緩やかな回復基調で推移したものの、継続的な物価上昇や不安定な国際情勢に加え、為替相場の変動や米国の関税政策の影響等、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中で、当社グループでは、重点的に取り組む事業を、国内市場5つ(インフラ整備・保全、水管理・保全、防災、交通、地方創生)、海外市場5つ(民間事業、スマートシティ開発事業、O&M事業、DX事業、事業投資)に定め、各市場で推進しております。

市場別の受注状況は、国内市場におきましては、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」による公共工事の執行により、引き続き、防災・減災関連のハード・ソフト対策業務、道路・河川・港湾等の維持管理業務等の受注環境は堅調であります。前年同四半期においては大型の解体工事を受注した影響などにより、当第1四半期連結累計期間における受注高は98億9百万円(前年同四半期比13.7%減)となりました。

海外市場におきましては、開発途上国でのインフラ整備の需要は依然旺盛で良好な受注環境にあり、大型軌道案件の追加契約を締結するなど、当第1四半期連結累計期間における受注高は96億2百万円(前年同四半期比26.7%増)となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の受注高につきましては、194億11百万円(前年同四半期比2.4%増)となりました。

売上高及び損益につきましては、国内市場、海外市場とも堅調に推移しており、売上高は225億46百万円(前年同四半期比10.9%増)、営業利益は10億96百万円(同46.9%増)、経常利益は16億27百万円(同7.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は11億円(同8.8%増)となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

(インフラ・マネジメントサービス事業)

インフラ・マネジメントサービス事業の売上高は、防災・減災関連のハード・ソフト対策業務、道路・河川・港湾等の維持管理業務等の売上が堅調であり、181億12百万円(前年同四半期比7.5%増)となりました。営業利益は、6億53百万円(同5.3%増)となっております。

(環境マネジメント事業)

環境マネジメント事業の売上高は、大型案件の進捗に伴う売上などにより、40億78百万円(前年同四半期比30.1%増)となりました。営業利益は、4億51百万円(同322.2%増)となっております。

(その他事業)

その他事業の売上高は、IT関連事業の売上が堅調であり、7億円(前年同四半期比7.3%増)となりました。営業利益は、37百万円(同48.0%増)となっております。

(2) 財政状態に関する説明

(資金調達の状況)

当社グループの業務の工期は3月に集中しており、例年納品後の4月、5月に売上代金の回収が集中するため、3月まで運転資金の需要が大きく、借入残高も3月まで段階的に増加する傾向にあります。この資金需要に備えるためコミットメントライン契約のほか当座借越契約の締結により借入枠を確保しております。

(資産の部)

総資産は、前連結会計年度末に比べ63億76百万円増加し、845億61百万円となりました。これは主に進行基準による売上高が計上される一方で、3月までの入金が少ない季節変動要因により、受取手形、売掛金及び契約資産が増加したためであります。

(負債の部)

負債は、前連結会計年度末に比べ59億23百万円増加し、554億16百万円となりました。これは主に3月まで大きな運転資金の需要を賄う季節変動要因により、短期借入金が増加したためであります。

(純資産の部)

純資産は、前連結会計年度末に比べ4億52百万円増加し、291億44百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益を計上により増加した一方で、期末配当により利益剰余金が減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年9月期の連結業績予想につきましては、2025年11月14日に発表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,932,729	10,248,313
受取手形、売掛金及び契約資産	41,961,621	46,457,008
商品	7,452	7,165
未成業務支出金	3,456,590	4,022,486
前払費用	3,570,103	3,820,282
その他	3,310,244	3,525,693
貸倒引当金	△76,717	△82,657
流動資産合計	62,162,024	67,998,292
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,113,894	1,175,144
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	1,112,833	1,080,851
土地	597,776	597,776
その他（純額）	228,713	218,853
有形固定資産合計	3,053,218	3,072,626
無形固定資産		
ソフトウェア	836,688	919,039
のれん	409,015	395,722
その他	754,378	723,019
無形固定資産合計	2,000,082	2,037,781
投資その他の資産		
投資有価証券	3,258,395	3,941,915
関係会社株式	1,198,651	1,208,321
長期貸付金	357,151	336,820
差入保証金	1,402,114	1,424,057
繰延税金資産	1,250,364	754,701
破産更生債権等	37,540	37,540
退職給付に係る資産	3,137,751	3,436,456
その他	429,734	415,254
貸倒引当金	△102,326	△102,326
投資その他の資産合計	10,969,377	11,452,742
固定資産合計	16,022,678	16,563,151
資産合計	78,184,703	84,561,443

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,848,185	9,531,951
短期借入金	18,465,495	27,675,495
未払法人税等	1,096,387	193,308
契約負債	6,237,920	6,588,675
賞与引当金	2,526,485	1,144,924
受注損失引当金	2,471,332	2,261,561
その他	6,466,154	6,244,505
流動負債合計	48,111,962	53,640,422
固定負債		
退職給付に係る負債	265,728	572,869
役員退職慰労引当金	672,838	663,921
繰延税金負債	301,703	389,537
その他	140,727	150,183
固定負債合計	1,380,998	1,776,511
負債合計	49,492,960	55,416,934
純資産の部		
株主資本		
資本金	867,342	867,342
資本剰余金	2,177,509	2,177,509
利益剰余金	23,488,784	23,127,065
自己株式	△816,864	△531,792
株主資本合計	25,716,772	25,640,124
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	985,226	1,448,108
為替換算調整勘定	154,601	267,080
退職給付に係る調整累計額	1,599,148	1,547,200
その他の包括利益累計額合計	2,738,976	3,262,388
非支配株主持分	235,994	241,995
純資産合計	28,691,743	29,144,509
負債純資産合計	78,184,703	84,561,443

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)
売上高	20,333,686	22,546,181
売上原価	15,930,815	17,593,001
売上総利益	4,402,871	4,953,179
販売費及び一般管理費	3,655,937	3,856,274
営業利益	746,933	1,096,904
営業外収益		
受取利息	18,972	13,110
受取配当金	14,736	16,825
保険配当金	25,975	27,373
為替差益	761,899	546,368
持分法による投資利益	16,499	—
その他	10,260	14,321
営業外収益合計	848,344	617,999
営業外費用		
支払利息	41,329	66,564
支払手数料	1,602	1,718
持分法による投資損失	—	1,812
その他	44,134	16,828
営業外費用合計	87,066	86,923
経常利益	1,508,210	1,627,980
税金等調整前四半期純利益	1,508,210	1,627,980
法人税、住民税及び事業税	235,341	126,350
法人税等調整額	268,958	394,806
法人税等合計	504,299	521,157
四半期純利益	1,003,910	1,106,822
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△7,871	6,000
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,011,782	1,100,821

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	1,003,910	1,106,822
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	95,022	462,881
為替換算調整勘定	103,833	112,478
退職給付に係る調整額	△24,703	△51,948
その他の包括利益合計	174,152	523,412
四半期包括利益	1,178,063	1,630,235
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,188,913	1,618,041
非支配株主に係る四半期包括利益	△10,850	12,193

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

四半期連結財務諸表は、株式会社東京証券取引所の四半期財務諸表等の作成基準第4条第1項及び我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表に関する会計基準（ただし、四半期財務諸表等の作成基準第4条第2項に定める記載の省略が適用されている。）に準拠して作成しております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	199,711千円	206,722千円
のれんの償却額	4,382千円	13,292千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 2024年10月1日 至 2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	インフラ・ マネジメント サービス	環境 マネジメント	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	16,840,949	3,047,742	444,994	20,333,686	—	20,333,686
セグメント間の内部売上高 又は振替高	426	86,163	207,695	294,285	△294,285	—
計	16,841,376	3,133,905	652,690	20,627,972	△294,285	20,333,686
セグメント利益	620,494	106,970	25,425	752,890	△5,957	746,933

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	752,890
セグメント間取引消去	111,208
全社費用	△117,166
四半期連結損益計算書の営業利益	746,933

（注）全社費用は報告セグメントに帰属しない費用であり、内部利益控除後の当社の一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2025年10月1日 至 2025年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	インフラ・ マネジメント サービス	環境 マネジメント	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	18,111,676	3,925,050	509,454	22,546,181	—	22,546,181
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,000	153,709	191,029	345,739	△345,739	—
計	18,112,676	4,078,760	700,483	22,891,920	△345,739	22,546,181
セグメント利益	653,403	451,599	37,625	1,142,628	△45,723	1,096,904

（注）セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	1,142,628
セグメント間取引消去	76,474
全社費用	△122,198
四半期連結損益計算書の営業利益	1,096,904

（注）全社費用は報告セグメントに帰属しない費用であり、内部利益控除後の当社の一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。